

袋井市20年ロゴ発表 文化芸大・平井さん制作

袋井市は2025年度の市制施行20周年を記念したロゴマークを発表した。静岡文化芸術大1年の平井優介さん(19)＝焼津市出身＝の制作で、旧袋井市と旧浅羽町の合併20年を祝う記念事業やPR活動で使用する。



市制20周年記念ロゴマークを制作した平井さん＝袋井市役所で



ロゴマークは、下部の線が東海道五十三次の真ん中を示し、クラウンメロン、エコパスタジアム、ふくろい遠州の花火をモチーフにする飛躍に向け、花火のよ

うに晴れやかに、力強く歩み出してほしいという願いを込めた」と語った。大場規之市長から表彰盾と賞金3万円、クラウンメロンが贈られた。

ロゴマークは全国から489件の応募があり、最終候補に絞り込んだ4点で市民投票を実施。最終選考はたちの集いで代表を務めた山田梨乃さん、土屋美友さん、鈴木翠心さん、高橋一成さんに依頼。4937票を集めた市民投票の結果を参考に、4人の投票で決めた。

(牧田幸夫)